

平成20年度食料自給率について

1 食料自給率

カロリーベース	41%	(前年度から1ポイント上昇)
生産額ベース	65%	(前年度から1ポイント低下)

2 食料自給率変動の原因

(1) カロリーベース食料自給率

国内生産要因としては、国内産糖（さとうきび）及び大豆の生産量が増加

加えて、国際価格の高騰により一部農産物の輸入量が減少（特にチーズと大豆油の原料大豆の輸入量が減少）

(2) 生産額ベース食料自給率

国内生産要因としては、みかんは裏年で生産量が減少。りんごはひょう害により品質が低下し価格が低下

加えて、国際的な穀物価格の高騰により飼料等の輸入額が増加

カロリーベースの食料自給率について

品目	国産熱量	供給熱量	寄与	備考
米	555kcal (16kcal)	576kcal (21kcal)	0.3%	1人1年当たり消費量 61.4kg 59.0kg
小麦	43kcal (2kcal)	314kcal (11kcal)	+ 0.1%	
大豆	23kcal (+ 4kcal)	79kcal (± 0kcal)	+ 0.1%	大豆生産量 + 3.5万トン(+ 15%)
野菜	59kcal (+ 1kcal)	75kcal (± 0kcal)	0%	
果実	25kcal (± 0kcal)	66kcal (± 0kcal)	0%	
畜産物	66kcal (+ 2kcal)	388kcal (11kcal)	+ 0.3%	チーズ輸入量 4万トン(18%)
魚介類	79kcal (+ 1kcal)	128kcal (+ 1kcal)	0%	
砂糖類	76kcal (+ 7kcal)	202kcal (6kcal)	+ 0.4%	さとうきび生産量 + 9.8万トン(+ 7%)
油脂類	11kcal (1kcal)	350kcal (13kcal)	+ 0.2%	大豆輸入量 45万トン(11%)
その他	74kcal (1kcal)	296kcal (17kcal)	+ 0.4%	
合計	1,012kcal (4kcal)	2,473kcal (78kcal)	+ 1.1%	

生産額ベースの食料自給率について

品目	国内生産額	国内消費仕向額	寄与	備考
米	1兆9,569億円 (195億円)	1兆9,848億円 (264億円)	0%	
小麦	288億円 (±0億円)	3,414億円 (+ 875億円)	0.4%	
大豆	242億円 (+ 1億円)	715億円 (+ 121億円)	0.1%	
野菜	2兆3,436億円 (+ 1,646億円)	2兆9,187億円 (+ 1,385億円)	+ 0.5%	
果実	7,650億円 (1,129億円)	1兆1,562億円 (1,009億円)	0.3%	みかんの国内生産額 390億円 (22%) りんごの国内生産額 260億円 (14%)
畜産物	2兆1,186億円 (373億円)	4兆 267億円 (+ 530億円)	0.5%	飼料輸入額 + 15%
魚介類	1兆4,046億円 (389億円)	2兆6,504億円 (513億円)	0%	
砂糖類	1,653億円 (70億円)	2,940億円 (267億円)	+ 0.1%	
油脂類	1,798億円 (+ 76億円)	5,609億円 (+ 956億円)	0.4%	
その他	9,977億円 (+ 224億円)	1兆2,667億円 (+ 83億円)	+ 0.1%	
合計	9兆9,846億円 (207億円)	15兆2,713億円 (+ 1,896億円)	1.0%	